湿 式 予 作 動 弁 制 御 盤 ＩＷＰ＿ｎＬ（Ａ）機 能 説 明

⚠ 警告

1．有資格者（消防設備士等）以外は、絶対に手をふれないでください。
※取扱いを誤ると感電、あるいは機器の機能が損なわれる恐れがあります。
2．電源投入前に端末機器の状態を確認してください。
※設定を誤ると、電源投入と同時に流水起動することがあります。

⚠ 注意

1．平常時は、交流電源灯、回路電圧灯が点灯しています。
その他の表示灯は消灯しています。
2．停電時は交流電源灯が消灯し、回路電圧灯のみが点灯し、電源が自動的に予備電源に切り替わり、監視を続けます。
3．異常灯が点滅したときはエラーコードを確認し、
取扱説明書に基づき必要な処置を行ってください。

★ 機器に異常が発生したときは、下記にご連絡ください。
連絡先 【 】

くわしい取扱方法については
付属の取扱説明書をお読みください。

表示灯およびスイッチ機能

操 作 部

- ●交流電源 ：停電の時に消灯します。
- ●回路電圧 ：回路電圧異常時に消灯します。
- ●異常 ：設備が異常の時に点滅します。
- ●スイッチ注意 ：スイッチが定位状態でない時に点滅します。
- ●電話 ：外部からの呼出時、点灯します。
- ●音響停止 ：スイッチを押すと音響の鳴動を停止します。
スイッチを３秒以上押すと常時音響停止状態になり、表示灯が点灯(点滅)します。
- ●電動弁非連動（電磁弁） ：スイッチを３秒以上押すと電動弁(電磁弁)への電力供給を遮断し、表示灯が点灯します。
- ●地区音響停止（オプション） ：スイッチを下に操作すると地区音響の鳴動が停止します。
- ●移信停止 ：スイッチを３秒以上押すと他設備への移信出力を停止し、表示灯が点灯します。
- ●電池試験 ：予備電池の試験を行い、異常の場合は回路電圧灯が消灯し、エラーコードが表示されます。試験中は表示灯が点灯します。
- ●一括試験 ：スイッチを押すと各入力回路試験および表示灯点灯試験を行います。
一括試験中は表示灯が点灯します。
また、定期試験中は点滅します。
- ●復旧 ：端末機器を復旧したのちにスイッチを押すと復旧を行います。復旧中は表示灯が点灯します。

地区表示部

- ●流水 ：予作動弁が作動した時、点灯します。
- ●感知器 ：感知器が作動した時、点灯します。
- ●２次圧減 ：２次側配管内の圧力が減圧した時、点灯します。
- ●電動弁 ：電動弁(電磁弁)を起動した時、点灯します。
- ●起動 ：手動操作で起動する時、ガードを開き操作します。
操作するとスイッチの表示灯が点灯します。
また、外部からの開閉弁スイッチ入力信号により点灯します。

株式会社 立売堀製作所

IWP

⑤	．．		図名	湿式予作動弁制御盤 機能説明銘板	製図日	2020年 1月 7日	
④	．．				図番	TIPA5387	
③	．．		株式会社 立売堀製作所		承認	照査	製図
②	．．				平塚	金時	津井
①	．．				縮尺	／	